

ウォーキングミニ保証書 (DF505シリーズ)

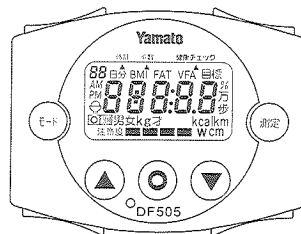
保証書は、本保証書記載内容(裏側記載)で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合は、本保証書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼下さい。

商 品 名	内臓脂肪算出機能付 歩数計型 体脂肪計 ウォーキングミニ		
保 証 期 間	本 器 お買い上げより1年間		
お買い上げ日	年	月	日
お 客 様	ご住所		
	お名前		
	電 話 ()		
販 売 店	住所・店名		
	電 話 ()		

大和製衡株式会社

内臓脂肪算出機能付 歩数計型 体脂肪計 ウォーキングミニ

取扱説明書
DF505シリーズ



■このたびは内臓脂肪算出機能付 歩数計型 体脂肪計「ウォーキングミニ」をお買い上げいただきましてありがとうございます。この商品を正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読み下さい。

■保証書も兼ねていますので、紛失しないようにして下さい。

●【内臓脂肪算出機能】が開発された理由～商品コンセプト～	2
●安全上のご注意	3～4
●各部の名称と機能	5～6
●装着の仕方と歩行の際の注意事項	7
●基本設定モードの説明	
はじめて使うときは？	8
●ウォーキングミニの特長	9
●覚えておこう！ 専門用語集	10
●健康チェックモードの説明	
個人データの設定と確認	11
測定しましょう	12
結果を確認しましょう	13
測定時のエラーについて	14
●歩数モードの説明	
今日の歩数を確認しましょう	15～16
●結果について	17
●参考資料を使って、さらに詳しく健康チェックを行いましょう	18
●電池交換について	19
●主な仕様	20
●おかしいと思ったら	21
●保証について	22



本器における表示内容は、あくまでも統計的データに基づき推定されたものです。従って、医師への相談やCT撮影等のご参考にご使用頂くものであり、これをもって、医学的診断を行ったものではありません

【内臓脂肪算出機能】が開発された理由 ～商品コンセプト～

“体重管理”に始まった家庭内での健康管理。近年では、体のすべての脂肪をみる“FAT(体脂肪率)管理”が主流ですが、【内臓脂肪算出機能】を使用して、体脂肪計だけでは分からない、生活習慣に対する注意度を判定出来るようにしました。脂肪は付く場所と量によっては悪影響を与えることが明らかにされています。

Yamatoが目指したのは『内臓脂肪』。体脂肪の中でも「生活習慣病」に関係が深い存在です。“FAT(体脂肪率)管理”から“VFA(内臓脂肪断面積推定指数)管理”へ！【内臓脂肪算出機能】付シリーズを是非、脂肪の管理にお役立て下さい。

推定方式について

へそ高のウエスト周長と体格指数と生体インピーダンス測定値などを用いて、内臓脂肪を求める基準とされている腹部CT撮影のデータとの相関を高めたYamato独自の方式を採用しております。

なお、本器の推定指数は、腹部CT撮影における実測値(cm²)に対して、相関係数は、男性では0.902、女性では0.884です。

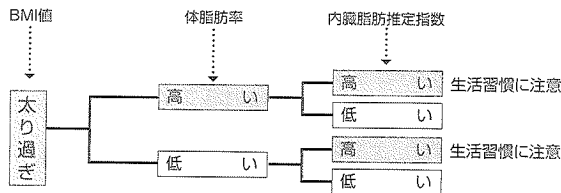
VFA表示値について

本器で表示される値は、へそ高の内臓脂肪断面積を推定した「推定指数」です。

【※推定指数はYamato独自の推定式により算出された指数で、内臓脂肪量(内臓脂肪体積)を表すものではなく、又直接計測したものでもありません。】

【内臓脂肪算出機能】でより的確な健康管理を！！

●例えば、以下の様に体脂肪率が低くても、内臓脂肪量が多い場合が考えられます。



※「標準体」ないし「やせぎみ」でも内臓脂肪量が多い場合は、健康に注意を要します。

安全上のご注意

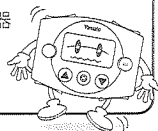
この「安全上のご注意」では、製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。
ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくご使用下さい。

⚠ 危険

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険の恐れがある内容を示しています。

下記のような医用電子機器との併用は絶対にしないで下さい。

- (1) ペースメーカー等の体内埋込型医用電子機器
- (2) 人工心肺等の生命維持用電子機器
- (3) 心電図等の装着型医用電子機器



⚠ 警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- (1) 測定の結果、自己判断でそれに基づく運動療法や減量などを行わないで下さい。必ず医師が専門家の指示に従って下さい。
- (2) 表示管には、液晶表示管を使用しています。誤って表示管を破損した場合、液晶表示管部から流れ出た液体は毒性がありますから、絶対に口に入れないで下さい。幼児には、特にご注意下さい。
- (3) 運動中に、身体の異常を感じたときは、直ちに運動をやめて下さい。健康を害する恐れがあります。
- (4) 日頃より運動をされていない方が、いきなり急激に運動をするのは危険です。また、病氣その他治療中の方も無理な運動をせずに必ず医師が専門家の指示に従って下さい。

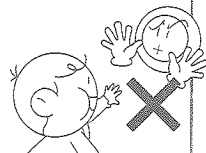


安全上のご注意

⚠ 注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

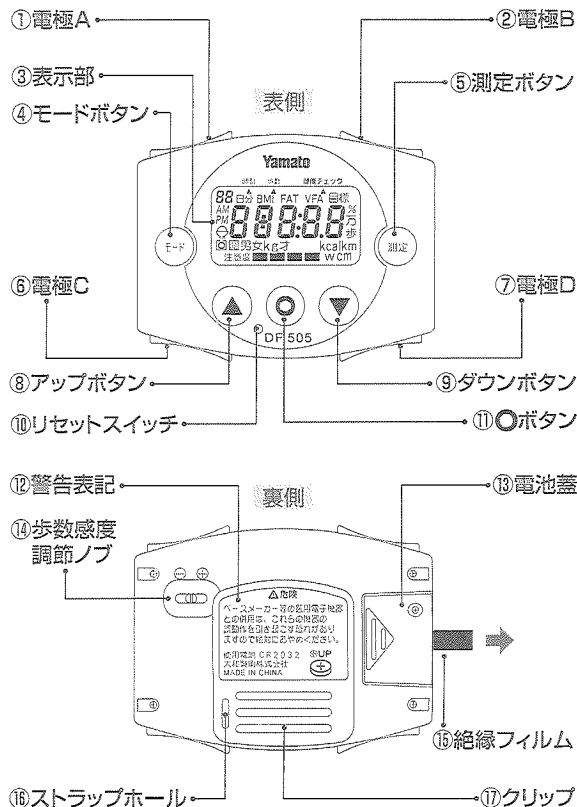
- (1) 指定以外の電池を使用しないで下さい。電池の破裂、液漏れにより火災、ケガの原因となることがあります。
- (2) 電池をなめたり、飲み込んだりすることのないよう、幼児の手の届くところには置かないで下さい。
- (3) 電池を装着する場合、極性を表示通りに装着して下さい。間違えると電池の破裂、液漏れにより火災、ケガや周囲を汚損する原因となります。(詳しくはP.19の電池交換についてをご覧ください)
- (4) 長期間使用しない場合は、電池をはずして下さい。電池が液漏れし、内部が腐食する場合があります。
- (5) 電池は火中に投じないで下さい。破裂する恐れがあります。



お手入れと保管

- (1) 故障のもとになりますから、絶対に分解しないで下さい。
- (2) 過度の衝撃や振動を与えないで下さい。
- (3) 湿気の多いところや水のかかるところでのご使用、保管は避けて下さい。防水構造ではありませんので故障の原因となります。
- (4) 火気・熱気の近くや直射日光の当たる場所でのご使用・保管はお避け下さい。故障の原因となります。
- (5) 本器の汚れは、水又は中性洗剤をしみこませた布でよく拭き取り、乾いた布で拭いて下さい。本器をシンナー・ベンジン・アルコールなどで拭かないで下さい。
- (6) クリップは無理に広げたり、ねじったりしないで下さい。折れたり壊れたりする原因となります。

各部の名称と機能

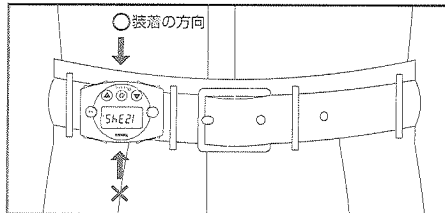


- ①電極A 測定時の左手人差し指用です。
- ②電極B 測定時の右手人差し指用です。
- ③表示部 設定値・測定値等を表示します。
- ④モードボタン 各モードを選択するときに使用します。
- ⑤測定ボタン 主に健康チェックモードでの測定開始時に使用します。その他にも、基本設定画面の呼び出し時や歩数モードでの歩数等のリセット時にも使用します。
- ⑥電極C 測定時の左手親指用です。
- ⑦電極D 測定時の右手親指用です。
- ⑧アップボタン データ入力時に(+)値設定ボタンとして使用します。
- ⑨ダウンボタン データ入力時に(-)値設定ボタンとして使用します。また情報確認ボタンとしても使用します。
- ⑩リセットスイッチ 表示等に異常が発生したときに使用します。
- ⑪○ボタン データ入力完了時や、次の項目に移動したときに使用します。
- ⑫警告表記 警告事項を表記しています。
- ⑬電池蓋 電池交換時に開いて下さい。電池交換方法についてはP.19をご覧ください。
- ⑭歩数感度調節ノブ 調節方法についてはP.16をご覧ください。
- ⑮絶縁フィルム 絶縁フィルムは太矢印の方向へ引き抜いて下さい。
- ⑯ストラップホール 落下防止用のストラップ等をお付け下さい。
- ⑰クリップ 装着方法についてはP.7をご覧ください。

装着の仕方と歩行の際の注意事項

装着の仕方

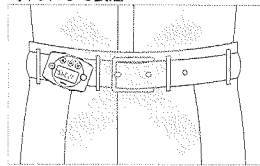
本体裏側にあるクリップを開き、ベルトもしくはズボン等のウエスト部分にはさんで下さい。(クリップが止まるまで奥に入れて下さい。)
※表示を反転させて、装着時に表示を見やすくしています。



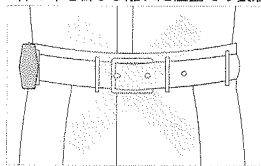
※クリップ部分のストラップホールにひも等を通して落下を防ぐことをお勧めします。

装着の悪い例

※斜めにして装着



※体の中心部より離れた位置での装着



※装着方向を間違えますと歩数を正しくカウントできません。

次のような場合は正しく計測ができませんので、ご注意下さい。

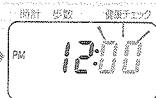
- ① 歩行以外の運動を行った場合。
- ② 階段や傾斜の急な場所を歩行した場合。
- ③ すり足やそれに近い歩き方をした場合。
- ④ 不規則な歩き方(極端に速く、もしくは遅く歩いたり、急に止まったりなど)をした場合。
- ⑤ 自転車や電車の中など振動のあるところにいた場合。
- ⑥ 装着方向が反対になっている場合。

はじめて使うときは？(基本設定モードの説明)

■絶縁フィルムを引き抜くと、基本設定モードが表示されます。

▲と▼で数値を設定し、◎で決定すると次に進みます。

●時刻設定(時設定と分設定)



●歩幅設定



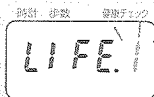
「時」を設定して下さい。「分」を設定して下さい。

時刻を変更するときは？

- ① (モード)を押して、画面上の▲印を「時計」の位置に合わせして下さい。
- ② 「ビップ」というブザー音が鳴るまで、(測定)を押し続けて、ブザー音が鳴りましたら、(測定)を離して下さい。
- ③ ▲と▼で数値を変更し◎で決定すると次に進みます。時間と分の変更が完了しても、歩幅・生活活動強度設定に変更がなければ順次◎を押して下さい。

●基本設定完了
現在時刻になっている事を確認して下さい。

●生活活動強度設定



■生活活動強度(LIFE)選択表

- LIFE.1(室内起居)
毎日座っている時間が長い方
- LIFE.2(軽労働)
事務・営業職、主婦などの方
- LIFE.3(中等労働)
農業・漁業・山林業などの方
- LIFE.4(重労働)
毎日2時間程度は重労働や
激しいスポーツを行っている方

1日の目安食事量(P.11)を表示するために設定。左の表から数値を選び、入力して下さい。

測定



初回時以降にもう一度基本設定モードを呼び出したい場合は、時計モード中に(測定)を押し続けて下さい。

ウォーキングミニの特長

ウォーキングミニの大きな特長は、モードボタンを押すことによりさまざまなメニューを楽しめることです。

メニュー① 内臓脂肪をチェック! -健康チェックモード-

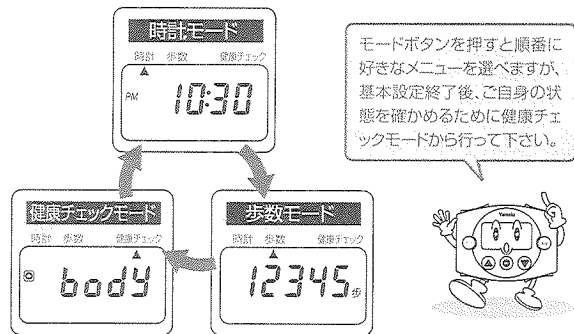
生活習慣病に関係のある内臓脂肪断面積の指数が推定できるモードです。その他にも体脂肪率や生活習慣に対する注意度、1日の目標歩数なども確認することができます。

メニュー② 今日の活動量を確認! -歩数モード-

1日の歩数を確認できるモードです。また、運動療法等を行っている人に参考となる消費カロリーなども確認することができます。

メニュー③ 現在時刻を確認! -時計モード-

時刻を表示するモードです。▼で12時間制・24時間制のどちらにも切り替えることができます。



覚えておこう! 専門用語集

体脂肪率(FAT)	お馴染みの、からだの中に脂肪が占める割合です(内臓脂肪も含む)。「健康チェックモード」で登場!
内臓脂肪断面積(VFA)	測定ウエストサイズ部断面の内臓脂肪面積推定指数の意味。Yamato独自の方式で推定算出し、独自の「指数」で表示しており、生活習慣病に直接かわる内臓脂肪量(=内臓脂肪体積)を表わすものではなく、又直接計測したものでもありません。「健康チェックモード」で登場!
生活習慣に対する注意度	BMIとVFA推定の結果から算出しており、バーの数が多い程、生活習慣に対する注意が必要です。Yamatoが独自に推定したものであり、医学的診断を行ったものではありません。「健康チェックモード」で登場!
1日の目標歩数	生活習慣の改善や健康維持のために、1日どのくらい歩いたらよいかを表した値です。ただし、あくまで目安の値なので、くれぐれも無理をしないよう注意して下さい。「健康チェックモード」で登場!

「健康チェックモード」で登場!

BMI(体格指数) Body Mass Indexの略で、身長と体重の理想的なバランスをみる指数です。体重(kg)÷身長(m)²で計算され、理想値は22.0です。

目標体重 BMIの理想値22.0に身長(m)²をかけた値です。

1日の目安食事量 目標体重に生活活動強度(LIFE)のそれぞれの係数(25~40)をかけた値です。

「歩数モード」で登場!

今日の夕食増加量 1日に多く歩いた分を食事量に換算した値です。「余分に食べてもいいですよ!」という値ではないのでご注意ください。

目標値に対する残りの歩数 健康チェックモードの最後に表示される「1日の目標歩数」達成まで残り何歩かを表しています。

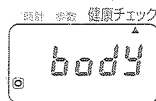
個人データの設定と確認(健康チェックモードの説明)

① **モード**を押して画面上の▲印を“健康チェック”の位置に合わせ、タイトル画面(“body”表示)を呼び出して下さい。

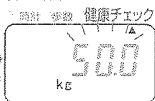
② 個人データの設定及び確認を行って下さい。

▲と▼で数値を設定し、○で決定すると次に進みます。

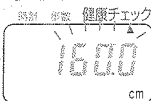
●タイトル画面



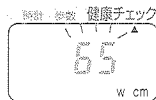
●体重設定



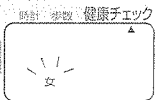
●身長設定



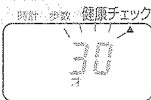
●ウエスト設定



●性別設定



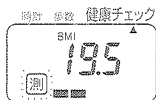
●年齢設定



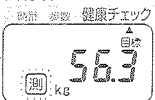
※ウエストはおへそ周りの数値を入力して下さい。

③ 測定の前に情報を確認して下さい。

●BMI(自動的に表示されます)



●目標体重



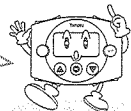
●1日の目安食量



※測定の表示が点灯している時は、確認途中でも測定することができます。

BMI・VFA・FATの表示中、数値結果によりバーが表示されます。詳しくはP.17をご覧ください。

個人データは、消費カロリー・歩出等に使用します。他の人が測定した場合は、再度設定して下さい。



測定しましょう(健康チェックモードの説明)

④ BMI表示中(測定マーク点滅中)に測定の準備をして下さい。

からだに対して90度になるように、腕をまっすぐに伸ばして下さい。



親指と人差し指で電極をつまみ、残りの指は接触しないように軽く広げて下さい。

測定を行う際は、以下のことに気を付けて下さい。

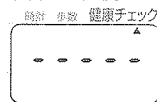
- ① 起床後すぐ、飲食後すぐ、運動後すぐ、入浴後すぐの測定は避けて下さい。
- ② 大量の飲酒後の測定は避けて下さい。
- ③ 指が乾燥している状態の測定は避けて下さい。その場合は、あらかじめぬれタオルなどで指を湿らせてから測定して下さい。

※毎日決まった時間に測定することをお薦めします。1日の変化や、明日の目標歩数を確認するためにも、夕食前の測定が最適です。

結果を確認をしましょう(健康チェックモードの確認)

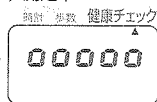
- ⑤ BMI表示中に(測定)を押して、測定して下さい。
測定中は以下のように画面と音が変わっていきます。

1) 押した直後



♪=ピッ、ピッ、ピッ、ブーン
音が鳴り終わるまでにP.12の姿勢をとって下さい。

2) 測定中



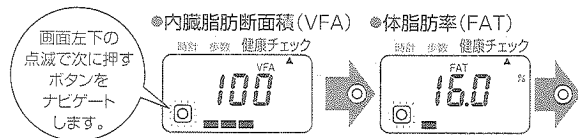
♪=なし
FAT測定中は姿勢を崩さないで下さい。

3) 測定終了



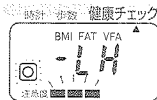
♪=ピッ、ピッ、ピー
もう一度(測定)を押すと、測定しなおすことができます。

- ⑥ 結果を確認して下さい。



- ⑦ FAT表示中に◎を押して総合結果を確認して下さい。

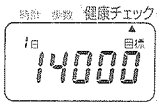
●生活習慣に対する注意度



BMIとVFA推定の結果から算出しており、バーの数が多い程、生活習慣に対する注意が必要です。画面中央の記号は各項目の結果を表しています。

※1日の目標歩数は歩数モードでの1日の目標歩数に自動セットされます。

●1日の目標歩数



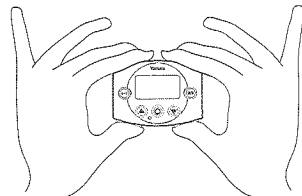
※もう一度結果を見たい時は◎を順次押して下さい。
※さらに詳しく健康チェックを行いたい方はP.18をご覧ください。

測定時のエラーについて(健康チェックモードの説明)

- 測定中、以下のような画面が表示されたらエラーですので、それぞれ対処して下さい。

画面	エラー内容	原因
	測定不能状態	①電極がしっかり指ではさまれていなかった。 ②測定姿勢やはさみ方が安定していなかった。 ③指が乾燥していた。
	測定可能範囲外状態	①電極をしっかりと指ではさんで測定して下さい。 ②腕や指を動かさないようにして測定して下さい。 ③ぬれタオルなどで指を湿らせてから測定して下さい。
	測定不能状態	もう一度、設定した個人データが間違っていないか、確認して下さい。
	測定不能状態	指が乾燥していた。
	測定不能状態	ぬれタオルなどで指を湿らせてから測定して下さい。

※上記の対処方法でもE-3が出る場合は、指を湿らせてから親指で下側の電極を、人差し指と中指で上側の電極をつまみ、残りの指は接触しないように軽く広げて下さい。



からだに対して90度になるように、腕をまっすぐ伸ばして下さい。

今日の歩数を確認しましょう(歩数モードの説明)

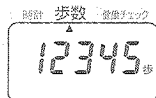
- ① **モード**を押して、画面上の▲印を“歩数”の位置に合わせ、今日の歩数画面を呼び出して下さい。

■歩数モードではさまざまな情報を確認できます。

○で項目を選び、▼で情報を選んで下さい。

項目① 歩数に関する情報

●今日の歩数



●目標値までの残りの歩数



●過去の累積歩数

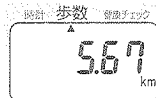


最高99日分まで表示されます。

※▼を押すと今日の歩数に戻ります。

項目② 距離に関する情報

●今日の歩行距離



●過去の累積歩行距離



最高99日分まで表示されます。

※▼を押すと今日の歩行距離に戻ります。

今日の結果は、AM2:00になると自動的にリセットされます。もし、今日の結果を手動でリセットする場合は、今日の歩数表示中に**測定**を押し続けて下さい。

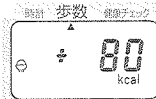
※表示確認が終われば今日の歩数表示にしておくとお話を聴けます。但し、どの状態でも歩数カウントは動作します。

項目③ カロリーに関する情報

●今日の消費カロリー



●今日の夕食増加量



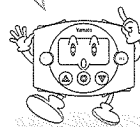
●過去の累積消費カロリー



最高99日分まで表示されます。

※▼を押すと今日の消費カロリーに戻ります。

過去の累積結果をリセットする場合は、過去の累積歩数表示中に**測定**を押し続けて下さい。ただしその場合、今日の結果もリセットされますのでご注意ください。



●今日の歩数に戻ります

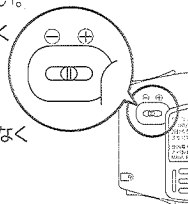
目標値を達成した場合、80kcal単位で表示されます。(詳しくはP.10をご覧ください。)

実際の歩数と表示歩数が合っていない場合

本器の裏側の歩数感度調節ノブを以下のように調節して下さい。

●実際の歩数より多く表示される場合
ノブを○側に移動

●実際の歩数より少なく表示される場合
ノブを⊕側に移動



結果について

■ BMIと体脂肪率(FAT)の結果表

※BMIが23以上になると、肥満に伴うリスクが徐々に増大。

	やせぎみ	標準	太りぎみ	太りすぎ
レベル表示	■□□□	■ ■ □ □	■ ■ ■ □	■ ■ ■ ■
注意度時の表示	L	—	H	H
BMI値 (男性・女性)	18.4以下	18.5～24.9	25.0～29.9	30.0以上
FAT 値	男性	9.8%以下	10.0%～ 19.8%	20.0%～ 24.8%
	女性	19.8%以下	20.0%～ 29.8%	30.0%～ 34.8%
				25.0%以上

■ 内臓脂肪断面積(VFA)の推定結果表

	少ない	→	多すぎる
レベル表示	■□□□	■ ■ □ □	■ ■ ■ □
注意度時の表示	L	—	H
VFA値 (男性・女性)	40以下	50～90	100～140
			150以上

■ 生活習慣に対する注意度の結果表

※BMIとVFA推定の結果から算出しており、バーの数が多し程注意が必要。

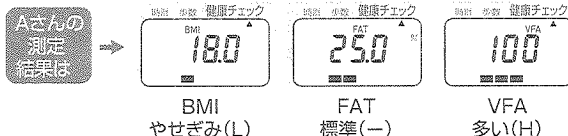
	注意が必要	→	特に注意が必要
レベル表示	■□□□	■ ■ □ □	■ ■ ■ □

参考資料を使って、さらに詳しく健康チェックを行きましょう

※参考資料(1)～(2)は「クイックマニュアル」にまとめて掲載しておりますので、そちらをご覧ください。

参考例:Aさん(女性)

1. まずは測定を行い、参考資料(1)の結果表から各記号を確認。



2. 次に生活習慣に対する注意度を、同じく参考資料(1)の結果表から確認。

Aさんは、体脂肪率は標準だったにもかかわらず内臓脂肪断面積が多かったので、生活習慣に対する注意度が高かった。



3. さらに参考資料(2)のタイプ例から自分のタイプを確認。

Aさんの場合、②の内臓脂肪が多いタイプであった。

このように、本器と参考資料(1)～(2)を併用しますと、より詳しく健康チェックを行うことができます。ただし、これらはすべて統計上のデータなので、診断・治療等に関しては医師とご相談下さい。

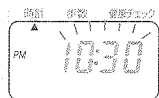
電池交換について

■電池交換の時期について

以下のような表示が表れたら、電池交換を行って下さい。
(※ウォーキングナビの使用電池はCR2032です)

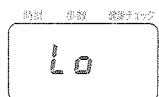
①表示全体が点滅した場合

この場合、時計モードと歩数モードは動作しますが、その他のモードにはなりません。



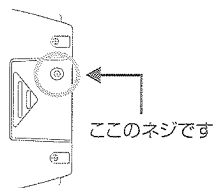
②画面に“Lo”と表示された場合

この場合、すべての機能がストップします。



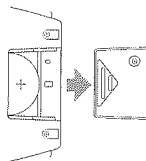
■電池交換の方法について

①本器裏側・電池蓋のところにあるネジを、プラスドライバーではずして下さい。



このネジです

②電池蓋を太矢印の方向へスライドさせ、中の電池を取り出して下さい。新しい電池はプラス表示を上に向きでしっかり入れ、ネジもしっかりしめた後、リセットスイッチを押して画面を呼び出して下さい。



電池交換を行うと、当日のデータと時刻が消えます。時刻設定はしなおして下さい。

主な仕様

■基本仕様

商 品 名	内臓脂肪算出機能付 歩数計型 体脂肪計 ウォーキングミニ
品 番	DF505シリーズ
電 源	3V リチウム電池(CR2032)1個 / 電池寿命 約3ヶ月
外 形 寸 法	幅72mm×高さ54mm×厚さ19mm(クリップ部含まない)
重 量	約55g
使 用 温 度 範 囲	0~40℃、85%RH以下(結露なきこと)
付 属 品	取扱説明書(保証書付)クイックマニュアル リチウム電池(CR2032) 1個

■基本設定モード

設定項目	時 刻	PM12:00~AM11:59
	身長(初回時のみ)	100.0~210.0cm (0.5cm単位)
	歩 幅	10~120cm (1cm単位)
	LIFE(生活活動強度)	1~4 (1単位)

■時計モード

精 度	平均月差±30秒
-----	----------

■歩数モード

精 度	振動試験器にて誤差±3%以内
-----	----------------

■健康チェックモード

設定項目	体 重	10.0~150.0kg (0.1kg単位)
	身 長	100.0~210.0cm (0.5cm単位)
	年 齢	10~80才 (1才単位)
	性 別	女・男
	ウ エ ス ト	30~150cm(1cm単位)

おかしいと思ったら

こんなとき	対処の仕方
ボタンを押しても表示しない。画面が暗かくなった。	表側一番下のリセットスイッチをシャープペンシルの先等で押して下さい。その際、時刻設定をやり直して下さい。
実際の歩数と表示歩数が合っていない。	装着方法や、歩数感度を確認して下さい。(P.7・P.16参照)
健康チェック時や、測定のたびに異常に値が違ふ。	測定姿勢、電極のつまみ方等に不具合がないか確認して下さい。(P.12参照)
健康チェック時に、E-1、E-2、E-3が表示された。	P.14参照。
歩数モードで、累積結果が変わらない。	累積結果が99日を超えています。累積結果をクリアして下さい。(P.16参照)
運動モードで、心拍数が異常に高い、もしくは低い。	もう一度測定しなおして下さい。(P.17参照)
何も表示されないとき。	電池が消耗していないか、電池の(+)・(-)の位置が逆になっていないか確認して下さい。

保証について

[無料保証規定]

- ①取扱説明書、本器裏面の警告表記等の注意書きに従った正常な状態で故障した場合には、無料で修理致します。
- ②保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、本器と本書をご持参の上、お買い上げの販売店にご依頼下さい。
- ③ご贈答品等で、本保証書に記入してあるお買い上げ販売店での修理が出来ない場合は、弊社にご相談下さい。
- ④保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 1) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障および損傷
 - 2) お買い上げ後の落下等による故障及び損傷
 - 3) 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷
 - 4) 一般家庭用以外に使用された場合の故障及び損傷
 - 5) 本保証書の提示がない場合
 - 6) 本保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
 - 7) 消耗部品
 - 8) 故障の原因が本器以外に起因した場合
- ⑤本保証書は、日本国内でのみ有効です。
- ⑥本保証書は、再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管して下さい。

大和製衡株式会社

● お客様サービス室 ●

TEL.078-918-6064

〒673-8688兵庫県明石市茶園場町5番22号